

肺がんと慢性閉塞性肺疾患(COPD)の 早期発見のために

病気のお話 と 胸部CT検査と呼吸機能検査のご案内

医学の進歩に伴い様々な薬物や治療法が出てきていますが、肺がんやCOPDについていえば根本的な治療が未だ存在しないのが現状です。つまり予防や早期発見が最大の防御になるのです。国民の健康づくり・疾病予防をさらに積極的に推進するため、国は平成15年に健康増進法を制定しました。そのなかで国民の責務として、「健康な生活習慣の重要性に対し関心と理解を深め、生涯にわたり、自らの健康状態を自覚するとともに、健康の増進に努める。」とあります。

そこで当院では、呼吸器疾患（とくに肺がんと慢性閉塞性肺疾患（COPD））の早期発見、早期介入を行うために、まずは肺がんやCOPDについて知っていただくこのパンフレットを作成しました。そして検診でもオプションとして胸部CT検査と呼吸機能検査を選んでいただけるようにしました。

ぜひ肺がんやCOPDについて知ってください。そして検診や外来を利用して早期に発見、介入していくことで健康を守りましょう。

肺がんとCOPDの早期発見のために

病気とその検査について説明していますのでぜひご覧ください。